



(報道発表資料)

2024年3月4日

酒田市

東日本電信電話株式会社山形支店

地域の除雪課題に関する自動除雪実証実験について

～ 過疎・高齢化社会における雪害課題の解決に関するDXの取り組み ～

酒田市(市長 矢口 明子)・東日本電信電話株式会社 山形支店(支店長 渡会俊輔、以下「NTT 東日本」)は、地域除雪の課題に関して自動除雪の実証実験を行います。

1. 目的・背景

酒田市・株式会社 NTT データ・NTT 東日本及び東北公益文科大学は酒田市におけるデジタル変革推進による市民サービスの向上、地域課題の解決、デジタル人財の育成等を目的に、産学官共創の連携協定を2020年11月11日(水)に締結^{※1}しました。

この協定に基づき、この度「地域の除雪課題」に関して AI や IoT といったデジタル技術を活用した「自動除雪」に関する実証実験を行い、今後、デジタルトランスフォーメーション(以下 DX)を活用した、除雪課題に対する解決策、除雪ドローンの利用シーンなどの検証を行います。

2. 実施日時

(1)2024年3月7日(木) 9:30～16:00

(2)2024年3月8日(金) 9:30～12:00

3. 実施場所

酒田市日向コミュニティセンター(酒田市上黒川字家ノ東 19 番地の 2)

4. 実施内容

(1)積雪深の自動監視

人の目視監視無しに積雪深を監視し、積雪が閾値になった際に除雪機へ除雪通知を発報。

※積雪深自動監視システムは、アクセルマーク株式会社の YUKIMI を利用します。

(2)自動除雪機運転

(1)の発報をクラウド連携で情報を受信し、GPS 制御で無人での除雪運転を実施。

※除雪ドローンは、エバーブルーテクノロジーズ株式会社のプロトタイプを利用します。

(3)除雪状況の見える化

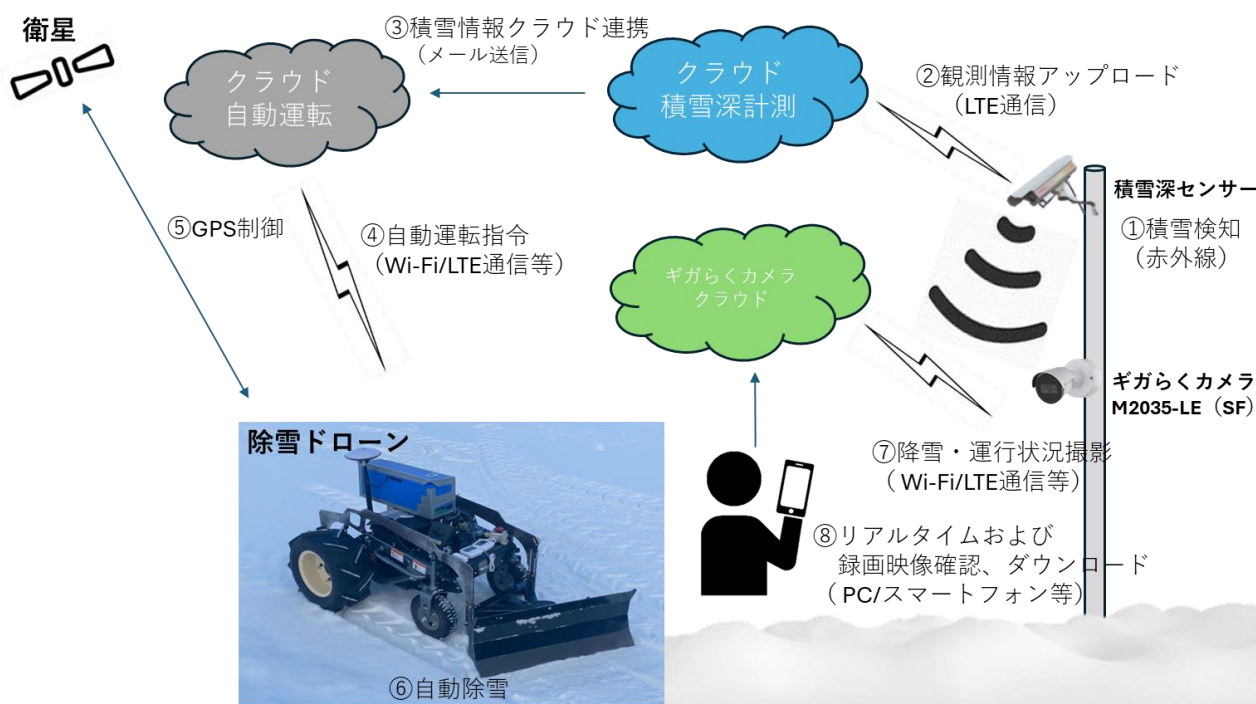
・自動除雪運行中、クラウドを通して除雪の運行状況をリモートより確認します。(図1)

・携帯性、防水性のあるカメラを自動除雪機に搭載し、運行の記録を実施します。(図2)

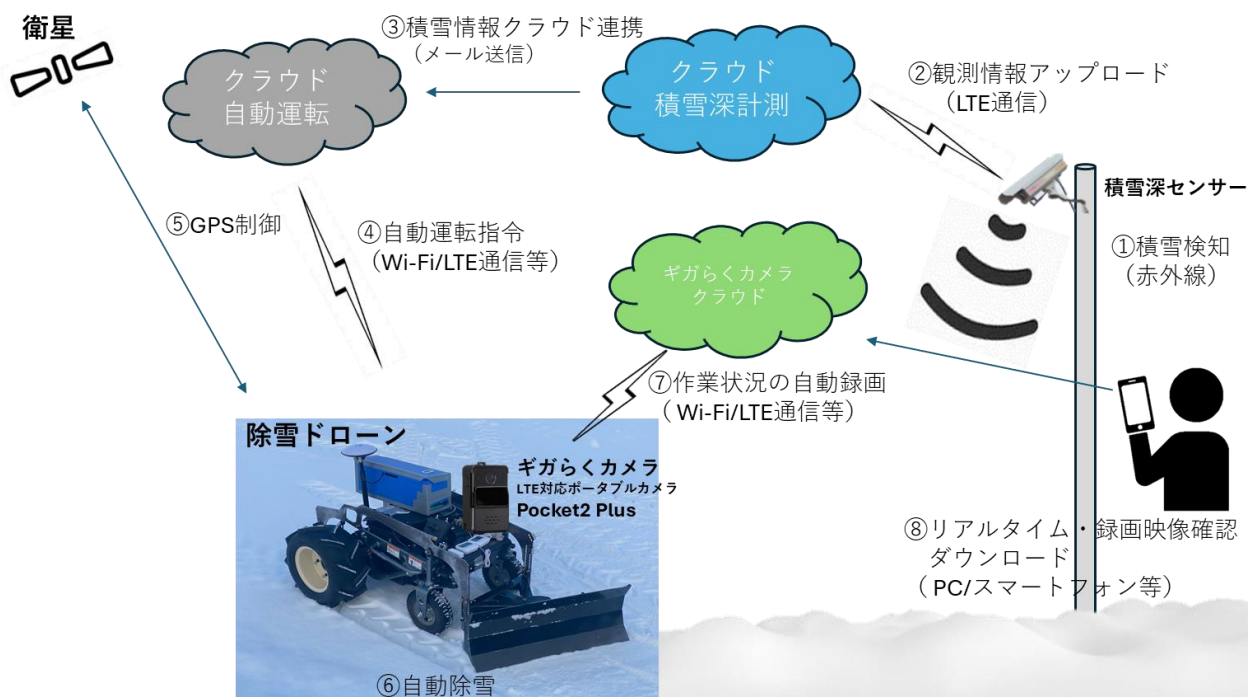
※NTT 東日本ギガらくカメラ AXIS M2035-LE(SF)^{※2}、Pocket 2 Plus^{※3}を利用します。

5. システム構成イメージ

(図1)



(図2)



6. 参考 URL

※1 酒田市とNTTデータ、NTT東日本及び東北公益文科大学がデジタル変革推進に関する連携協定締結

https://www.ntt-east.co.jp/yamagata/new/detail/pdf/20201112_01.pdf

※2 ギガらくカメラ AXIS M2035-LE(SF)

https://business.ntt-east.co.jp/content/camera/products/m2025_le/

※3 ギガらくカメラ Pocket2 Plus

<https://business.ntt-east.co.jp/content/camera/products/pocket2/>

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ